

簡易評価型プロポーザル提案書評価要領
(米百俵プレイスマライエ長岡互尊文庫窓口業務等委託)

1 目的

この要領は、簡易評価型プロポーザル方式により委託事業者を決定する場合における提案書の評価方法について、必要な事項を定めることを目的とする。

2 事業者の選考

- (1) 提案書の評価及び事業者の選考は、本市職員等で組織する選考委員会を設置して行う。
- (2) 選考委員会の委員は別に定め、ミライエ長岡開設準備室が庶務を行う。
- (3) 選考委員会は、提案書の提出者かつプレゼンテーションの参加者の中から、最優秀者及び次点者を選考する。

3 選考方法

- (1) 提案書の記述が要件を満たしていない者は特定しないこととする。
- (2) 提案書の記述項目及びプレゼンテーションの内容に関して、選考評価基準を基に各委員が採点する。
- (3) 各委員の評価点を平均して算出したもの（少数第2位を四捨五入）を参加者の評価点とし、評価点の最も高い事業者を最優秀者として決定する。評価点が同点となった場合は、各委員による選考投票で過半数を占めた参加者を最優秀者として決定する。1回目の投票で過半数を占めた参加者がいない場合は、最多得票数の参加者と次点の参加者で決選投票を行い決定する。
- (4) 提出された提案書が1件であった場合は、プレゼンテーションを実施した後、選考委員会において、審査、評価のうえ、協議し、適切と認めるときは最優秀者と同様の取り扱いとする。
- (5) プレゼンテーションの実施及び実施方法等については、新型コロナウイルス感染症の拡大状況等の影響を考慮し、決定及び通知する。

4 選考評価基準

評価項目		評価基準	配点
業務実施体制等に対する評価		仕様書の内容及び提案を実施できる十分な体制であるか。	20
		類似業務の十分な実績・知識があるか。	
		業務スケジュールが具体的かつ合理的に示されているか。	
		見積額の算出内訳が明確で、適切な金額であるか。	
提案の内容	人員配置及びローテーション等の計画	ミライエ長岡互尊文庫のサービス内容を理解してうえでの提案であるか。	20
		業務を安定して実施するための勤務体制であるか。	
	ミライエ長岡互尊文庫における利用者サービス向上の提案	発展性のある独創的な棚づくりが継続して維持管理できるようなアイデアがあるか。	30
		利用者のニーズをくみ取り、市と連携してサービス向上に結び付く魅力的な工夫やアイデアがあるか。	
		ミライエ長岡内外への情報発信について魅力的な工夫やアイデアがあるか。	
	3階「ひらめきに関する企画棚」の配架イメージの提案	まちなか図書館(互尊文庫)サービス計画を理解した、小テーマの設定、選書、配架の考え方となっているか。	20
利用者が本を手に取りたくなる工夫、アイデアがあるか。			
表現力		提案書及びプレゼンテーションのまとめ方が明快で的確であるか。	10
		質問に対する応答が明快で的確であるか。	
評価得点の合計			100